



「病院や福祉施設の入所者の避難はどうすれば？」 「海が荒れたとき、大島や度島の一時避難所は？」

具体的な避難計画なくとも原発再稼動!?



玄海原発

荒れて避難できないときは、「一時避難所」に入ることになります。

山崎議員の市議会一般質問で、玄海原発で事故が起こったとき、平戸市の「避難計画」に、具体性がないことが明らかになりました。「計画」では、事故時の避難対象者は1万一千人を

の計画に基づき避難する」とあります。

の福祉施設や病院は、常時満床で受け入れるところは

したい」と答え、計画の見通しもないことが明らかになりました。

松浦市は国の補助4億円で、50〜60人が入る「一時避難所」を2ヶ所整備します。建物全体をおおい、空気清浄機を設置するなど、前例がない工事のため、費用がどれくらいかかるのか不明です。

超え、市民のおよそ3分の1です。

山崎議員の質問に対して、総務部長は「県が中心になって検討中だが、県内

ない。県は国に支援を求めている。市は県の方針が示された後、避難計画を策定

大島と度島からは、2000人が避難します。海が

か」と質問。教育次長は「震災によるいろんなアップ等が考えられる」と、答え、

市民に重大な情報を知らせない黒田市政

情報センターの建設費が25%、3億円アップ
(図書館と北部公民館)

まともに答弁できませんでした。

国は再稼動を急ぐ一方で、自治体に避難計画の作成を求めています。自治体だけで作ることは困難です。アメリカでは避難計画がない原発は稼動できません。再稼動は論外です。

山崎議員には福祉施設の人から「原発事故のとき、施設だけでは避難できない。市からは何も言っていない」という声が寄せられました。

見直しの理由は建設費が25%、3億円もアップしたことです。市は建設費12億円、設計委託費などを含めて総額12億8千万円と説明してきました。しかし、設計業者が5月末に建設費15億円、総額15億8千万円を提示しました。

山崎議員は「設計業者と12億円で契約したのが今年1月。大震災から約2年後。なぜ、今頃、大震災の影響で大幅アップになるの

見直し作業は、市民には知らせず、市と設計業者の人数で行われています。

抑えられるか、試算することとは無駄だ」と答弁しました。しかし、今、「調べたから、レストハウスの駐車場を整備すれば足りる」と言っていたと手のひらを返しています。

「計画」には「病院、福祉施設の入所者は、各施設

見直しの理由は建設費が25%、3億円もアップしたことです。市は建設費12億円、設計委託費などを含めて総額12億8千万円と説明してきました。しかし、設計業者が5月末に建設費15億円、総額15億8千万円を提示しました。

市が市議会に示した見直し案は、地下駐車場(40台)を作らないことが中心です。見直しによって、建設費を予定額におさめる、というものです。

実は、これは昨年の12月議会で山崎議員が提案したものです。「レストハウス前の駐車場を整備すれば、40台分増える。建設費を抑えるために地下駐車場を中止すべきだ」「少なくとも、建設費をどれくらい抑えられるか、市民に知らせるべきだ」と。

教育次長は「整備しても不足する。どれくらい

市は主な理由を「東日本大震災による原材料や各種資材等のアップが顕著であること」としています。



情報センターの完成予想図

手のひらを返した市 (教育委員会)

教育次長は「整備しても不足する。どれくらい

大変な問題が起こったのですから、どんどん進めるのはやめて、建設の賛否も含めて、市民の声を聞くべきです。